

⑥ 浜田地区 【水土里ネット浜口】

平成24年度水生生物調査

1 調査目的

当町の基幹産業である農業に関心を高め、併せて農業を支える環境の働きの重要性、中でも水資源が農業を支える必要要素に水生生物があること、水資源の働きやそこに棲む生物の種類によって、環境を知る手がかりになる事を気付かせ、環境と農業、環境と人々の生活、環境と生き物などを広く関連づけて考えることを学習する。

2 調査方法

- ①調査ポイント 3か所 蓮沼から出水口の水路(20mの範囲) ②魚取り網ですくう。
- ③観察用バットに移し、種類、数等を記録。(参考資料:国土交通省東北整備局発行の調査用下敷き)
- ④記録は、採集環境が分かるよう、言葉、図等で記録する。 ⑤各班単位でポイントごと記録する。
- ⑥すくい取った生き物は、終了後に水路に放す。

3 用具

魚取り網 バット 記録用紙 筆記用具 ピンセット 温度計

4 留意事項

- ・水路だけでなく、周囲の環境全体をとらえさせる。 ・蓮沼の環境が大きく影響していることに気づかせる。
- ・水路と沼の条件の違いに注意し、観察をする。 ・危険防止に配慮する。

5 調査結果(児童の記録より)

(1) 生き物

- ①甲殻類～エビ、イサジャアミ ②巻貝～マルタニシ ③魚類～メダカ、フナ、タナゴ(タイリクバラタナゴ:外来種)、ドジョウ ④両生類～オタマジャクシ、カエル ⑤昆虫～コオニヤンマ(幼虫:ヤゴ)、アメンボ、タガメ、ゲンゴロウ、ガガンボ(幼虫)類かなガレトビケラ類かヘビトンボ類か

(2) 水の状態

- ・少し臭いがした。水の流れがほとんどなかった。 ・かわ(水路)の状態は泥。 ・少し臭い。

6 調査全体のまとめ

- ・生き物の命の源は「みず」であることに気づかせ、水の大切さ、水を確保するための人々(農家)の工夫がされている。
- ・イサジャアミはそこに棲む生き物を支える重要な食料の源であり、イサジャアミが豊富であることは、そこに棲む生き物も豊かであることを知る。
- ・イサジャアミは、地域の特産品、食料であることを知り、環境維持への心掛けや自分たちの役割を自覚し行動化に繋げる。



活動体制	
実施主体	三種町浜口地域農地・水・環境保全組織
後援・連携	三種町浜口土地改良区
実施期間	平成24年7月27日
参加者	浜口小学校5～6年生 13名
報道関連	
活動実施年数	4年目
連絡先	〒018-2407 山本郡三種町浜田字福沢13-1 三種町浜口土地改良区 TEL. 0185-85-2216
その他	

【活動内容に対する自己評価】 水土里ネット浜口(皇山 篤美)					
○活動の目標及び達成率	目標	農業に対する関心を高め、環境の重要性を知ってもらう			
	達成率	100%			
○活動に対する評価	継続予定の初年度の事業だったが、子供たちの参加率もよく概ね予定通り実施できた。				
判定基準	自己判定(達成度)		判定基準	自己判定(達成度)	
	判定	評価等		判定	評価等
1. 取組体制について			④運動のPR	B	広報でPRを行った
①役職員・組合員の参加	C	役員はやや向上しているが、組合員にはあまり浸透していない	4. 運動の成果		
②後継者育成の工夫	A	小学生を対象に取り組んだ	①他組織との連携構築	B	小学校とも連携を図っている
2. 活動の意義性について			②地域住民等の理解	B	さらに地域住民に理解してもらえようように努力していきたい
①基本理念の設定	A	環境と農業、人々の生活、生き物について興味を持ってもらった	③施設管理・地域資源の保全強化	A	土地改良施設への理解が得られた
②地域の歴史等の伝承	B	昔の話を聞かせ、現在に至っている経緯を理解できたと思う	④運動の地域づくりへの関わり	A	地域の関わりが深められており、さらに継続したい
③運動の先駆性	A	退職した学校の先生等を講師に進めた	⑤農地・水・環境保全向上対策への貢献	A	農・地・水の各組織と連携している
3. 運動の継続性・発展性			⑥地域農業振興への貢献	B	運動を通じて、将来地域の担い手農家として頑張ってくれる事を期待している
①運動の継続性	A	データ集計のため、次年度以降継続することに意味がある	5. 今後の課題等について		
②運動の発展・拡大	A	子供たちを通じてさらに参加者を増やせそう	・調査時期、調査ポイントの設定に検討を加え、児童生徒の興味・関心を高めるための工夫と継続された調査になるよう配慮し、学校、地域の連携を強化し今後検討したい。		
③運動の計画性	B	概ね計画どおり実施することができた			

(自己判定) A: 大いに達成している B: 達成している C: 少しは達成している D: 達成していない E: その他